

笑顔をつくる  
ミライをつくる  
信大病院

# ハミング

NO.93  
2022.10

## 臨床検査部長 就任ご挨拶



新たな出生前診断を始めます  
～よりそいささえる外来(YS外来)の開設について

肥満症外科外来のお知らせ

市民公開講座「新しいがんとの向き合い方を考える」を開催しました

眼科日帰り手術をはじめました

初診再診時負担金変更のお知らせ

「ノビタキ母、暫し羽休め」  
撮影:本間 久勝

# 臨床検査部長 就任ご挨拶

信州大学医学部附属病院臨床検査部 上原 剛



上原 剛 臨床検査部長

出身地：長野県諏訪市 趣味・特技：卓球

令和4年5月より信州大学医学部附属病院臨床検査部長に就任致しました上原剛です。皆様に就任のご挨拶を申し上げます。

臨床検査部は中央診療部門の一つです。正確な検査結果を臨床医に迅速かつ確実にお届けして、診断や治療に貢献することが重要な役割です。臨床検査部は安全な検査実施にも心がけております。信州大学医学部附属病院は長野県内唯一の特定機能病院であり、多くの高度先端医療を必要とする患者さんが来院します。臨床検査部はこれら先端医療の基盤となる検査を担当しております。国際規格の臨床検査室認定のISO15189を臨床検査部は取得しており、様々な臨床検査において検査結果の精度を保証しております。また病理検査室においても認定を取得しており、精度が保証されております。

信州大学医学部附属病院は、都道府県がん診療連携拠点病院、およびがんゲノム医療拠点病院に指定されており、長野県におけるがん診療の中核を担っております。質の高い最先端医療を提供することが

求められており、臨床検査部は重要な役割を担っております。がん遺伝子パネル検査の保険適応をきっかけに、がんゲノム検査が、がん診療に本格導入されました。臨床検査部もがんゲノム医療拠点病院として遺伝子パネル検査を実施する窓口として、病理検査室や遺伝子検査室の医師や臨床検査技師が連携し検査を行っております。がんゲノム医療拠点病院指定にあわせバイオバンク信州を臨床検査部内に設立いたしました。バイオバンク信州は、患者さんの同意のもとに、がん組織の試料や診療情報を収集し、匿名化して保管し、信頼できる医療関係者に提供し、新たな治療薬開発など、医学の進歩に貢献することを目的としております。新たな予防法・治療法の開発への協力も臨床検査部の重要な役割であります。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は医療現場に大きな混乱をもたらしました。臨床検査部は医師と臨床検査技師一丸となって、正確で迅速な検査結果を提供するのはもちろん医療を支える屋台骨となり現場を支え、この難局克服に貢献していく所存であります。



# 新たな出生前診断を始めます～よりそい ささえる外来(YS 外来)の開設について

遺伝子医療研究センター長 古庄 知己  
産科婦人科 菊地 範彦

無侵襲的出生前遺伝学的検査 (non-invasive prenatal genetic testing : NIPT) は、妊婦さんの血液を用いて、おなかの赤ちゃんが特定の染色体の変化を持っているかどうかを高い精度で推定する検査です。10年前に施設認証制度とともに国内に導入されました。当時、当院では、この検査を導入すべきか県内関係者（産婦人科医、遺伝科医、小児科医、助産師、認定遺伝カウンセラー®、染色体の変化を持つお子さんご家族、報道関係者）と話し合いました。

採血という負担の少ない方法であることから、いずれあらゆる妊婦さんが対象になること、また次世代シークエンス法という幅広い遺伝子を解析できる検査法を用いることから、いずれあらゆる遺伝子要因の疾患に広がることが予想されました。周産期という繊細で大切な分野に商業主義が入り込むのではないか、どのような疾患・障がいを持っていても大切にされ、生き生きと暮らせる社会を目指すという医療・保健・福祉の根幹が揺らぐのではないかといった懸念もありました。話し合いの結果、それまで通り羊水染色体検査による正確な出生前診断を継続することとし、産科・遺伝子医療研究センターで協力して受診されたすべての妊婦さんに対して真摯に対応してきました。NIPTを含めた出生前診断の本質は、妊娠の継続に関わる深刻な決断につながること、大切な授かりものであるはずの赤ちゃんを選ぶことになることです。遺伝カウンセリングではこうしたことを話し合います。そして対象疾患であるダントン症候群を持つ子どもたちへの医療・療育・教育・福祉体制が充実してきたことを知り、あらゆる出生前診断を受けないことを選ぶご夫婦は少なくありませんでした。

他方、全国的には、施設認証されていない無認可施設がNIPTの半数以上を占める事態になりました。こうした事態を背景に、厚生労働省は、すべての妊婦さんに対して母子手帳交付時に、NIPTを含めた出生前診断について情報提供する方向性を示しました。この方向性に沿い、日本医学会は新たな出生前診断の施設認証制度を構築しました。長野県の要請を受け基幹施設に申請し、令和4年6月17日付で認定されました。

基幹施設認定に伴い、信大病院産科に出生前診断を含め妊婦さんの抱える様々な不安に対応する「よりそいささえる外来(YS外来)」を開設いたします。周産期を専門とする産科医・臨床遺伝専門医、助産師を中心としたチーム診療です。おなかの赤ちゃんの事が心配で出生前診断を検討されている妊婦さんやそのご家族の選択肢として、これまで行ってきた超音波検査、母体血清マーカー検査、羊水染色体検査に加えて、NIPTを取り入れていきます。また、遺伝子医療研究センター（臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー®）、周産期のこころの外来（精神科医）と緊密に連携し充実したYS体制を築きます。

妊娠やその先にある子育ての中で不安はつきものです。しかしその不安に向き合う力はきっとどの妊婦さんとそのご家族も持っているはずです。妊婦さんとそのご家族がその力に気づき、かけがえのない妊娠生活と子育てを楽しんでいただけるようお手伝いできたらと考えております。

## YS外来について

- 外来日：毎週火曜日 午前
- 問い合わせ窓口：南3階外来受付 **0263-37-2793** (平日のみ14時～16時)
- ※ 外来の枠に限りがありますのでご了承ください。
- ※ 出生前診断に関するご相談の場合は、パートナーと一緒に受診してください。

# 肥満症外科外来の開設のお知らせ

消化器外科 得丸 重夫

## 肥満症とは

肥満に関連する健康障害を有し、医学的に減量を必要とする病態です。食事療法、運動療法、行動療法や薬物療法でコントロールが難しい場合に外科的治療が選択肢となりました。2014年に腹腔鏡下スリーブ状切除術が保険診療として日本でも認められ、急速に普及しています。

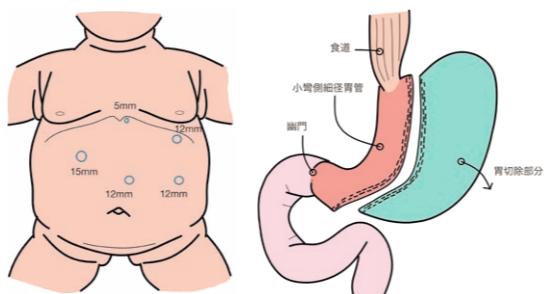
## 腹腔鏡下スリーブ状切除術について

腹腔鏡で行います。おなかに5mm～15mmの小さな穴を5～6か所あけ、カメラ（腹腔鏡）で見ながら、胃の大半を切り取り、バナナ1本くらいのスリーブ（袖）状に形成することで食事摂取量を制限します。術後ホルモンバランスが変化し、空腹感が少なくなると言われています。

## 腹腔鏡下スリーブ状切除術の適応条件

(2022年4月現在)

- 6ヶ月以上の内科的治療で効果が得られない。
- BMI $\geq 35$ で糖尿病、高血圧、脂質異常症、睡眠時無呼吸症候群のいずれかを合併している。
- BMI32～34.9で、コントロール不良な上記の健康障害を2つ以上有している。



## 専門外来について

■外来日：毎週水曜日 午後(完全予約制)

■予約方法：紹介状が必要です。まずはかかりつけ医へご相談ください。  
患者さんもしくは医療機関からお電話にてご予約ください。

外来予約センター **0263-37-3500** (平日のみ9時～17時)

# 市民公開講座 「新しいがんとの向き合い方を考える」を開催しました

信州がんセンター長 小泉 知展

2022年6月4日にMウイングで市民公開講座を開催いたしました。今回は「新しいがんとの向き合い方を考える」をテーマとし、3名の演者にご登壇いただきました。長野県教育委員会の三井将志さんは、小・中学校生や高校生に対する「がん教育」が導入され、がんが身近な疾患であることや命の大切さを学ぶ授業が行われている内容を、続いてがんを経験された大月典幸さんからは、長い闘病生活の中で周囲から支えもらったことを通じて、自分ができることは何かを考えたことについてご講演いただきました。最後に、諏訪中央病院名誉院長鎌田寛先生に「健康な体づくりと緩和ケア」の演題で、たんぱく質を含めた健康維持のための食生活、筋肉量の維持、さらに自分の意思で決定していくこと、そして誰かのために手を差し伸べることの大切さを、ウクライナ問題を交えてご講演いただきました。大変有意義な講座になったかと思います。当院では引き続き、がん医療を通じた社会貢献を目指して参ります。



# 眼科日帰り手術をはじめました

眼科 総括医長 平野 隆雄

当院ではこれまで多くの白内障患者さんに対して、入院にて年間700件程度の手術を行ってきましたが、この度、手術室の1室を活用して眼科日帰り手術を開始いたしました。

2022年8月18日に初めての日帰り白内障手術を実施し、患者さんからは「日帰りの方が断然楽よかった！」というお言葉をいただきました。開始して本当に良かったと思える瞬間でした。

※この患者さんは、右眼の手術は（日帰り手術の開始前だったため）入院で、左眼は日帰り手術で行いました。

日帰り手術は、以下のとおり行っていく予定です。ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご相談ください。

## 眼科日帰り手術について

曜日	毎週木曜日 午後
対象となる疾患・手術	白内障手術 緑内障手術（負担の少ない手術（※）のみ） ※経強膜毛様体光凝固術
日帰り手術を受けられる条件	●一人で歩くことが可能 ●自宅から信大病院に1時間以内での通院が可能 上記2点をクリアし、 <u>さらに医師が「日帰り手術が可能」と判断した場合</u>



▲日帰り手術用 眼科診察室

視力・眼圧検査を含め一通りの眼科診察を行えます。  
ここで手術直前の診察を行います。

▲日帰り手術用 術前術後の回復室

カーテンで仕切ることができます。リクライニング可能な椅子が4つ配置されています。  
手術前の点眼や手術後の経過観察を行います。

## －白内障とは－

白内障は、眼球の中でレンズの役割をしている水晶体という部分が濁り、視力が低下する病気です。白内障の主な原因は加齢ですが、遺伝、喫煙、ステロイドの使用、糖尿病、紫外線、他の眼疾患なども関連が知られています。白内障の有病率は年齢とともに増加し、70歳代で84～97%、80歳以上で100%とされています。

白内障になると矯正視力（眼鏡やコンタクトレンズを使用した状態の視力）の低下や羞明（まぶしさ）などの症状が現れます。日常生活に不便を感じる場合は手術を検討します。例えば、運転免許の更新には両眼で矯正視力0.7以上が条件の一つとなりますので、免許更新を機に手術を行われる方も多いです。

## －白内障手術について－

白内障の手術では、目の水晶体を包む袋に3mm程度の切れ目を入れ、水晶体の核とよばれる中身を超音波で粉碎して吸引して取り除き、残った袋に眼内レンズを入れます。手術時間は一般的には10～30分程度ですが、症状が進行して水晶体が固くなっている場合は、手術時間が長くなったり、追加の手術が必要となったりすることがあります。



# 紹介状を持たない場合の初診時・再診時負担金変更のお知らせ

医事課・医療支援課

本年10月1日より、当院に紹介状をお持ちでなく受診を希望される場合に、診療費とは別にご負担いただく料金が改定になります。これは、令和4年度の診療報酬改定により、大病院と中小病院・診療所の外来における機能分化を推進するという国の方針によるものです。

【初診時】5,500円	➡	7,700円	紹介状をお持ちでない初診の患者さん
【再診時】2,750円	➡	3,300円	当院での診療が終了したが、紹介状なく引き続き当院での診療を希望される患者さん

現在当院において治療継続中の患者さんも、他の診療科を新たに受診する場合は、紹介状を持参してくださいか、院内紹介でない限り上記負担金がかかります。

## 「かかりつけ医」を持ちましょう

当院では患者さんのお住まいの地域で「かかりつけ医」を持つことを推進しています。これは、大学病院での診療が終了した患者さんに対し、地域の医療機関を「かかりつけ医」として紹介させていただき、日常的な診療をかかりつけ医の先生にお願いし、お互い連携を取りながら患者さんを診ていくことを目的としています。大学病院への受診が必要な場合は、かかりつけ医の先生から紹介状を書いていただき受診をしていただくようになります。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。



## 電話番号表 (市外局番 0263) 代表番号 : 35-4600

### ■ 医事課

収 入 係	37-2763
入 院 係	37-2759
外 来 係	37-2757

### ■ 医療支援課

外来予約センター	37-3500
患者サービス係 (診断書・労災)	37-2762

### ■ 患者サポートセンター

総合医療相談室	37-3370
医療や治療についての相談	37-3370
がん相談	37-3045
移植に関する相談	37-2930
医療福祉相談	37-3370
こころの相談	37-3370
セカンドオピニオン外来受付	37-3111
栄養相談	37-2764
薬の相談	37-3013
医事相談	37-2762

地域医療連携支援室	37-3370
くすりの相談室	37-3013
高度救急救命センター	37-2222
先端細胞治療センター (分子細胞診療室)	37-3220
肝疾患診療相談センター	37-2922
生殖医療センター	37-3106

### 相談窓口

受付時間：月～金（祝除く）  
9時～16時

### 編集後記

色彩あふれる紅葉の美しさに心弾む季節となりました。8月より新たに広報室員に加わり、広報に初めて携わることになりましたが、前向きな情報発信を行いたいと思います。

昨今、大雨による水害を多く耳にしますが、この度本院では、非常に職員の携帯電話等に一斉連絡や安否確認を行うシステムを導入しました。使用する場面が来ないことを願いますが、防災訓練を通じて備えて参ります。

広報企画室 北清 義之

あなたの自慢の写真で「ハミング」の表紙を飾りませんか？写真を募集しております！

お名前・写真のタイトルをご記入の上、

[byouin\\_soumu@gm.shinshu-u.ac.jp](mailto:byouin_soumu@gm.shinshu-u.ac.jp)

へお送りください。

写真は2MB以上5MB未満のjpgデータ

【お問合せ・応募宛先】信州大学医学部附属病院 総務課  
総務係 TEL:0263-37-3410 ※応募はメールのみ受付

